

分野	評価項目	自己評価
研究について	⑪研究のねらいを理解し、計画的に実践し取り組んできましたか。 テーマ「自ら関わって遊ぶ子どもを育てる」	B
	⑫研究の大切さを理解し、積極的に取り組めていましたか。	B
	改善策	改善策に対する評価
	研究とは日々の振り返りと捉えることで負担なく取り組むことができるのではないか。コロナ禍での休園や、園の教育形態（バス便や保育時間）が変更になったことで、年度当初に計画した研究テーマの継続は難しくなったが、異年齢の関わりというテーマを保育の視点の一つと考え、子どもたちのための環境構成や援助等を教師間で確認していくことが大切なのではないかと考える。	B
	学校関係者評価委員による意見	
	<ul style="list-style-type: none"> • コロナの影響で十分な時間が取れなかったと思うが、限られた中で成果を出すことも重要である。効率化やスタッフ間での協力体制を図り、チームとして研究に取り組むことを望む。 • 改善策にある振り返りを行っていることでばんけい幼稚園の教育の質が保たれているのだと感謝する。 • 異年齢の関わりという研究テーマ、環境構成や援助という研究内容、共に適切であり、コロナ禍の制約はありますが、今後ともぜひ進めていただきたい。 	